

2018年12月17日
九州共立大学

本学は遠賀信用金庫と地域連携協定を締結しました。

本学は岡垣町の遠賀信用金庫と「包括的地域連携に関する協定」を締結することとし、12月14日、本学において調印式を執り行いました。本学は昨年地域連携推進センターを設置し、現在、北九州市や商工会議所などと9つの連携協定を締結していますが、金融機関との連携協定は初めてのことです。

調印式の挨拶で遠賀信用金庫の岡部憲昭理事長は、「共立大はスポーツが盛んな大学なので、是非地域スポーツの振興に連携して取り組みたいと考えています。もちろん我々が得意とする経済・金融に関する寄付講座も学生の皆さんに提供したいと思います。」と述べ、奥田学長は、「本学では来年4月、経済学部にて「地域創造学科」を設置します。この新学科では、地域における実践活動を通して学んだ地域の諸問題とその解決方法について考察する「課題解決型の授業」を展開します。是非、地域経済の活性化や地域に根差したビジネスの創造、地域振興や魅力あるまちづくりを担う人材を遠賀信用金庫様と共に養成したいと考えています。」述べました。



遠賀信用金庫 岡部憲昭理事長（左）と奥田俊博学長（右）